

(2005-1-1)

2005年2月8日

2005年度 IEEE 広島支部総会議案書

- 議題：
- ・ 2005-2006 年支部新理事の投票結果報告
 - ・ 前年度の事業報告及び会計報告の審議と承認
 - ・ 本年度の事業計画及び予算案の審議と承認
 - ・ IEEE 広島支部学生シンポジウム各賞表彰
 - ・ その他

(2005-1-2)

2005年2月8日

2005-2006 年支部新理事の投票結果報告

投票総数	139票
無効票	1票
信任票	
石田賢治	137票
伊藤良生	138票
大野修一	137票
甲本卓也	137票
平林 晃	138票
由井蘭隆也	138票

以上の結果より、2005-2006 年 IEEE 広島支部理事候補者は全員信任された。

従って、支部 Bylaw により自動的に理事となる者を加えた 2005-2006 年 IEEE 広島支部理事一覧は以下の通りである：

支部長	土屋敏章 (島根大学総合理工学部電子制御システム工学科・教授)
副支部長	小西正躬 (岡山大学工学部電気電子工学科・教授)
庶務幹事	寺内 衛 (広島市立大学情報科学部情報工学科・助教授)
会計幹事	榊原勝己 (岡山県立大学情報工学部情報通信工学科・助教授)
前支部長	角南英夫 (広島大学ナノデバイス・システム研究センター・教授)

理事	石田賢治 (広島市立大学情報科学部情報工学科・教授)
理事	伊藤良生 (鳥取大学工学部電気電子工学科・教授)
理事	大野修一 (広島大学大学院光学研究科複雑システム工学専攻・助教授)
理事	甲本卓也 (岡山大学工学部通信ネットワーク工学科・講師)
理事	平林 晃 (山口大学工学部知能情報システム工学科・助教授)
理事	由井蘭隆也 (島根大学総合理工学部情報システム学科・助教授)

2004年事業報告

2004年度は総会、理事会（5回）、広島支部学生シンポジウム（HISS）、講演会（1件）、及びシンポジウムの後援（3回）、新役員選挙を行った。個別事業の詳細は下記のとおりである。

■ 総会

a) 2004年1月16日：総会（広島市） 参加者15名

2003年事業実施報告、決算報告がなされた後、2004年事業計画および予算に関する審議を行い原案通り承認された。

■ 理事会 5回

a) 2004年3月26日：第1回理事会（広島市） 参加者7名

- ・ 2004年活動計画について
- ・ 2004年度 HISS の実施計画について
- ・ 2005-2006年 IEEE 広島支部役員・理事の選出方法について

b) 2004年5月15日：第2回理事会（広島市） 参加者8名

- ・ 役員ノミネーションコミッティチェアの選出について
- ・ 第6回 IEEE 広島支部学生シンポジウム（HISS）実行委員について
- ・ 支部コミッティ活動について
- ・ 学生ランチ設置について

c) 2004年8月10日：第3回理事会（広島市） 参加者8名

- ・ HISS 進捗状況について
- ・ 新役員ノミネーションについて
- ・ IEEE Japan Council 理事会報告

d) 2004年10月16日：第4回理事会（宇部市） 参加者6名

- ・ 新役員選挙について
- ・ HISS 進捗状況について
- ・ ワークショップの後援について

e) 2004年12月4, 5日：第5回理事会（松江市） 参加者7名（12/4）、8名（12/5）

- ・ 2005-2006 新役員選挙結果について
- ・ HISS 実施と各賞の選定について

■ 新役員選挙

2004年11月に2005-2006年度のIEEE広島支部新役員選挙を行った。（選挙権有資格者324名、選挙結果はML及び新理事信任投票用紙と同時に郵送で支部会員へは広報済）その結果、次の4名の新役員が選出された。

- Chairman** : 土屋 敏章 氏 (島根大学)
Vice-Chairman : 小西 正躬 氏 (岡山大学)
Secretary : 寺内 衛 氏 (広島市立大学)
Treasurer : 榊原 勝己 氏 (岡山県立大学)

■ 講演会, シンポジウム, ワークショップ

[講演会] 1回

a) 2004年1月16日:(広島市) 参加者19名

総会終了後に岡山大学工学部・冨里繁助教授をお迎えして、『移动通信方式概要と新技術の動向』と題する講演会を主催した。

[シンポジウム] 後援3回

a) 2004年7月25~28日:(広島市)

広島国際会議場で開催された, 2004 IEEE International Midwest Symposium on Circuits and Systems の後援を行った。

b) 2004年8月26日-27日:(広島市)

広島修道大学で開催された, 2004 Asian International Workshop on Advanced Reliability Modeling(AIWARM 2004)の後援を行った。

c) 2004年12月6日:(東広島市)

広島大学で開催された, 第3回広島国際ワークショップ「テラビット情報ナノエレクトロニクス」21世紀COEプログラム研究成果報告会の後援を行った。

■ 第6回 HISS の実施

a) 2004年12月4, 5日: 第6回 HISS (松江市) 参加者 のべ400名

第6回目となった今回は44名の実行委員が参加し, 山田洋明君(島根大学)が委員長を務めた。今回は実施場所であるテクノアークしまね内に島根県産業技術センターがあったため, 高校生を対象とした見学会やモデリング体験講座を新企画として行った。

過去最多数の145件のテクニカルプレゼンテーションならびに12件の研究室展示が行われた。また、『ユビキタスネットワーク社会の実現を目指して』と題した基調講演(講師: 広島市立大学情報科学部教授 角田良明氏)が行われた。さらに, オーガナイザーとして越智貢氏(広島大学大学院文学研究科教授), パネラーとして吉田純氏(京都大学高等教育研究開発推進センター教授), 山井成良氏(岡山大学 総合情報基盤センター助教授)をお招きし, 学生パネリストとして中川裕士君(広島市立大学大学院情報科学研究科 博士前期課程1年), 安川幸宏君(岡山大学工学部通信ネットワーク工学科4年)がパネル討論に参加し『ネットワーク社会で守るべきもの』と題したパネル討論(司会: 島根大学総合理工学部数理・情報システム学科教授 平川正人氏)を行った。高校生を対象とした見学会・モデリング体験講座では, 松江市内の高校生23名が参加した。

なお, HISS 各賞の受賞者は次の通りである。

IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) 論文賞

最優秀論文賞

・御手洗 夕子 (島根大学)

「陽極化成によるシリコンの針状結晶の形成メカニズムに関する研究」

優秀論文賞

・濱本 明宏 (岡山理科大学)

「大規模な最大クリーク問題に対する k-opt 局所探索法の性能」

・興石 尚宏 (岡山理科大学)

- 「死状態を回避する AHP-強化学習エージェント」
- ・赤江 直洋（鳥取大学）
 - 「ニューラルネットワークを用いた音楽自動ジャンル分類」
- ・中根 貴史（岡山大学）
 - 「第 2 高調波出力発振器の最適負荷インピーダンスに関する検討」
- ・楠神 元輝（鳥取大学）
 - 「徒歩移動を積極的にとり入れた路線バス利用援助システム」
- ・西尾 拓朗（島根大学）
 - 「離散時間系における入力制限を考慮した制御系設計法」
- ・村上 崇（岡山大学）
 - 「ユーザ先行・追従型モバイルエージェントシステム構築のためのフレームワーク」
- ・大隅 祥貴（岡山大学）
 - 「CDMA 移動通信の上り回線容量とシャドウイングに関する解析的検討」
- ・山谷 陽一（山口大学）
 - 「高次制御熱プラズマを用いたカーボンナノテクノロジー」
- ・菊池 健司（広島市立大学）
 - 「最大クリーク問題を解くインスタンス依存ハードウェア解法」
- ・西川 芳宏（岡山大学）
 - 「逆リブ型ポリイミド光導波路の作製と導波実験」
- ・石原 学（岡山県立大学）
 - 「音声駆動型身体引き込み 3D オブジェクトを用いた動きのインタラクション効果」
- ・荒川 香織（広島市立大学）
 - 「アドホックネットワークにおける自律分散クラスタリングとモバイルエージェントを用いたサービス発見方式」

IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) プレゼンテーション賞

最優秀プレゼンテーション賞

- ・本田 慎一郎（米子工業高等専門学校）
 - 「エネルギー回生回路の効率向上に関する研究」

優秀プレゼンテーション賞

- ・石丸 寛之（島根大学）
 - 「陽極化成によるシリコンの針状結晶の形成－熱酸化法の検討」
- ・石原 学（岡山県立大学）
 - 「音声駆動型身体引き込み 3D オブジェクトを用いた動きのインタラクション効果」
- ・川田 智章（弓削商船高等専門学校）
 - 「多視点画像処理によるフォーメーションの 3次元計測法」

IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) 最優秀研究室展示賞

- ・ 研究室名：岡山理科大学大学院 工学科 制御システム研究室
 テーマ：「移動ロボットの制御」

IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) 貢献賞 (11名)

山田洋明(島根大学), 雲丹亀光重(島根大学), 松村俊平(広島大学), 松永直子(山口大学),
西尾拓朗(島根大学), 中本康史(島根大学), 森本大資(島根大学), 松嶋徹(岡山大学), 近藤洋平
(岡山大学), 中川裕士(広島市立大学), 山谷陽一(山口大学)

IEEE 広島支部学生シンポジウム (HISS) 功労賞 (31名)

岩田怜(岡山大学), 中武真治(岡山大学), 友廣大輔(山口大学), 笹木翔(島根大学), 上田健吾
(島根大学), 金田明之(広島市立大学), 坂本大征(鳥取大学), 古原大輔(広島市立大学),
黒崎義邦(山口大学), 神田聡(山口大学), 永原一輝(岡山大学), 楠神元輝(鳥取大学), 長瀬幸規
(鳥取大学), 山本貴彦(鳥取大学), 谷松弘章(山口大学), 平田友希(広島大学), 岡庭快士郎
(広島大学), 高品祐亮(岡山大学), 浅野拓也(岡山大学), 王 楊(島根大学), 菊池健司
(広島市立大学), 柴田将樹(岡山大学), 清水靖博(岡山大学), 田中恵祐(岡山大学), 濱田鎮教
(島根大学), 小林正和(広島市立大学), 吉川浩二(広島大学), 川口立朗(広島市立大学),
宮本恭昌(岡山大学), 佐藤輝義(岡山大学), 安達充(山口大学)

2004年 IEEE 広島支部決算報告

【収入】

(単位：円)

繰越金	1, 143, 473	
Section Assessment	791, 865	\$7455.66USD (1 st Term のみ※注1)
Section Rebate	417, 580	
総会（懇親会参加費）	30, 000	
HISS 活動支援費	500, 000	IEEE Japan Council より
HISS 運営支援費	489, 157	
利息	17	
合計	3, 372, 092	

※注1 Section Assessment は、年2回（前期分・後期分）として申請し、還付されるが2004年度後期分に関しては割当額が少なく（\$341.88USD）、銀行為替手数料で相殺してしまう可能性が大だったため、IEEE 本部並びに IEEE Japan Council とも相談の上で、2005年度前期分の申請時に同時請求する事となった。

【支出】

(単位：円)


Section Assessment	791, 865	
総会および理事会開催費	95, 270	
講演会開催費	15, 000	
事務用品	71, 923	
郵送料	580	
HISS 運営補助	1, 022, 525	IEEE Japan ¥500,000 IEEE 広島 ¥522,525
銀行手数料	3, 350	
繰越金	1, 371, 579	
合計	3, 372, 092	

監査報告

2004年 IEEE 広島支部収支報告書を審査した結果、厳正かつ適正に処理されていることを確認いたしましたので、報告いたします。

2005年2月 8日

監査委員

角田良明 

2005年2月8日

IEEE 広島支部 2005 年事業計画 (案)

(1) 総会

2005年2月8日(火)(於 広島市立大学)

- ・ 2005-2006年支部新理事の投票結果報告
- ・ 前年度の事業報告及び会計報告の審議と承認
- ・ 本年度の事業計画及び予算案の審議と承認
- ・ IEEE 広島支部学生シンポジウム各賞表彰

(2) 事業

- ・ 特別講演会(総会終了後) 1回
題目:「情報社会に向けた工学・情報系高等教育」
講演者: 広島大学名誉教授, 広島市立大学名誉教授
吉田 典可(よしだ のりよし) 先生
- ・ 講演会・座談会などの意見交換会 2回
- ・ IEEE 広島支部学生シンポジウム(HISS:岡山) 1回
- ・ IEEE 広島支部 Committee 活動の充実

(3) 理事会

- ・ 第1回 活動計画, Committee 活動について 他
- ・ 第2回 学生シンポジウムの準備, Committee 活動について 他
- ・ 第3回 学生シンポジウムの準備, Committee 活動について 他
- ・ 第4回 次年度事業計画策定 他

(2005-1-6)

2005年2月8日

2005年 IEEE 広島支部予算 (案)

【収入】

繰越金	1,371,579
Section Assessment	830,000
Section Rebate	450,000
総会 (懇親会参加費)	30,000
利息	15
合計	2,681,594

【支出】

Section Assessment	830,000
総会および理事会開催費	150,000
講演会開催費 (謝金・交通費)	300,000
支部事業費	200,000
HISS 運営補助支援費	300,000
会議参加費	100,000
郵送料	70,000
雑費 (事務用品, 銀行手数料など)	20,000
繰越金	711,594
合計	2,681,594

(単位:円)

お帰りの際の交通機関について

広島市立大学→バスセンター—紙屋町東→広島駅

18:04 → 18:18

18:33 → 18:48

18:42 → 18:56

19:13 → 19:28

19:12 → 19:26

19:37 → 19:52

19:50 → 20:04

20:20 → 20:34